

『ロボットプログラム制御の基礎』 【実施要項】

- 目的:** 高校生が本講座の受講をとおして、その分野についての知識を深め、興味・関心を高めることによって将来の進路選択の一助とする。また、連携協定の趣旨に則り、高校・大学双方の教育活動の活性化と理工系人材の育成につなげる。
- 主催:** 神奈川工科大学 工学部 電気電子情報工学科(担当: 教授 金井徳兼)
および 入試課 高大連携支援室
- 対象:** 神奈川工科大学と高大連携協定を締結している高等学校・中等教育学校の生徒
- 期日:** 5月～11月
- 場所:** 神奈川工科大学 (〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
- 内容:** 身近な製品は、コンピュータによる制御が広く進み、安全・健康などを中心に機能の向上がなされています。この講座では、モノの動きとコンピュータやプログラムがどのように関わっているかを学習し、今後具体化されるホームロボットやロボット家電などをテーマに、それらの設計製作に必要な知識やスキルを、レゴマインドストームを教材として活用し習得することを目的とします。具体的なテーマとして、今後注目される新しい機能を持った家電製品や家庭生活・農業を支援するロボットを予定しています。
(ものづくりのグローバル化に伴い、異文化の理解やコミュニケーション力の習得を大学生や、機会が合えば外国からの留学生と一緒に体験的に行います。)
- 事前学習**・・・オンデマンド動画配信、又はリモート(zoom)講義、又は対面講義にて、生徒は各高校または自宅で基本的な知識やスキルを学びます。
- スクーリング**・・・各高校で取り組んだ制作物について、神奈川工科大学にて大学生と一緒に検討してみます。(8月6日(水) 午前、9月20日(土) 午前に実施予定)
- 中間発表会**・・・リモートにて成果物の講座内発表を行い、全体の発表会に向けての課題を確認します。(10月30日(木) 放課後にリモート形式で実施予定)
- 全体発表会**・・・12月20日(土)に、本学にて受講成果の発表会を行います。他の連携講座を受講した生徒も発表しますので、都合が良ければ是非参加してください。別途案内します。(昨年度は12/21(土)に9校10チームが発表)
- 受講条件:** チーム(1チーム当たり3～8名が適正)での参加です。本学での実習もありますので、本学での実習に参加できること。(教員の引率は必須ではありません。)
- 応募方法:** ①まず生徒個々に専用の受講申込書に記入して担当の先生に提出してください。
②担当の先生は、校長決裁(公印を押印)の後、学校でまとめて送付してください。
送付先: 入試課 高大連携支援室あて(〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
③その後、担当の先生と連絡を取り日程調整をします。
- 募集期間:** 4月から受付
- 費用:** 無料(大学までの交通費・昼食代は各自で負担してください。)
- 活用:** 自分の視野を広げ能力を高めると共に、上級学校で最近割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜への準備・対策・ヒントにもつながります。
また、各校の規定により、進級・卒業に必要な単位取得のための学修時間に加算できます。

問合せ先

神奈川工科大学 入試課 高大連携支援室
村上 聡、高橋真紀子
メール: satoru.murakami@kait.jp
電話: 046-291-3000